

春風亭柳橋



林家木久扇

林家木久扇

と一籠齋貞水

の二人会

「笑い」と「恐怖」の豪華二本立て!

# 爆笑落語と立体怪談



2011

7/31 [日] 15時開演

函館市民会館大ホール

料金 大人/3,000円  
子供/1,000円(高校生以下)  
[全席自由・未就学児入場不可・当日500円増し]

チケット取扱 函館市民会館、函館市芸術ホール  
松柏堂市内各プレイガイド  
丸井今井函館店5階総合カウンター  
樺二森屋本館7階ポニーカードコーナー  
七飯町文化センター、北斗市総合文化センター

■主催/函館市文化・スポーツ振興財団、北海道新聞函館支社、HBC函館放送局  
■共催/財団法人北海道文化財団  
■後援/北海道、北海道教育委員会

■協賛/石田文具、SEC エスイーシー、東日本入  
日新産業株式会社

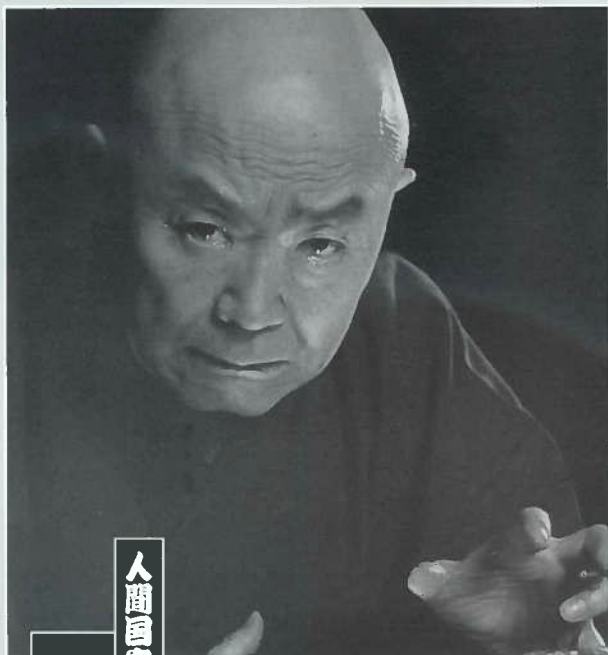
○チケットの宅配サービスもご利用いただけます。詳しくは、下記までお問い合わせください。  
問い合わせ/函館市民会館 ☎0138-57-3111

人間国宝

一籠齋貞水

林家木久扇 と 一龍齋貞水 の二人会

爆笑落語と立体怪談



人間国宝

一龍齋貞水

「講談は守るべきものと開拓すべきものがある」の信念から、講談の魅力を多方面から追及し続ける鬼才。人間国宝に認定されてからも、その話術に対する取り組みは弛むことなく、日々進化を続けている。

また講談の重要なジャンルである怪談囃では、深みのある語り口と迫力の声柄を武器に様々な演出を施し、当代随一の演じ手と称される。

●プロフィール

- 昭和30年 先代一龍齋貞丈に入門
- 同年5月 上野【本牧亭】で初高座芸名「貞春」
- 昭和41年 真打ち昇進。六代目一龍齋貞水を襲名
- 昭和51年 若手講談師の勉強会の場にと自宅を開放し「講談湯島道場」を開催
- 平成15年より場所を湯島天満宮に移動して開催中
- 平成14年 講談師初の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定
- 平成15年 浅草公会堂前スターの広場に手形を顕彰
- 平成14年より4年間講談協会会長を務める。
- その後、講談協会相談役に就き、平成22年より再び講談協会会長に就任。

●映画出演／「奇談」・「怪談」 ※両作品とも中田秀夫監督

- C D／「四谷怪談全5巻(クラウン)」
- 「赤穂義士本傳全15巻(クラウン)」
- 「SILENT HILL4 ~original soundtracks~(コナミ)」
- 「貞水の学校のこわい囃10話全2巻(コロムビア)」
- 他多数

- DVDビデオ／「四谷怪談(日本クラウン)」
- 「アニメ東海道四谷怪談(コロムビア)」
- 「怪談ビデオシリーズ全6巻(徳間ジャパン)」他多数

- 著 書／「心を揺さぶる語り方」(NHK出版)
- 「一龍齋貞水の歴史講談全6巻(フレーベル館)」
- 「怪談ばなし傑作選(立風書房)」他多数

- 受賞歴／昭和50年 芸術祭優秀賞受賞
- 昭和51年 放送芸大賞講談部門賞受賞
- 平成10年 第13回下町人間庶民文化賞受賞
- 平成15年 文京区区民栄誉賞を受賞
- 平成21年 旭日小綬章を受賞

- 受賞歴／昭和50年 芸術祭優秀賞受賞
- 昭和51年 放送芸大賞講談部門賞受賞
- 平成10年 第13回下町人間庶民文化賞受賞
- 平成15年 文京区区民栄誉賞を受賞
- 平成21年 旭日小綬章を受賞

- その他／テレビ、ラジオ等の出演の他にも、フランス・ドイツ等の海外公演や、ジャズダンスとのコラボレーションなど多数出演。



林家木久扇

●プロフィール

- 昭和35年 三代目桂三木助に入門 前座名「桂木久夫」
- 昭和36年 三代目桂三木助没後、八代目林家正蔵門下に移り「林家木久蔵」に改名
- 昭和40年 二つ目昇進
- 昭和47年 真打ち昇進
- 平成19年 実息「林家きくお」の真打ち昇進で名前を譲り笑点で公認した「林家木久扇」に改名。落語界初のダブル襲名を行う。

●TV出演／NTV「笑点」レギュラー出演 他多数

- 書 籍／「木久蔵流 がんばらない子育て」
- 「多羅尾伴内 七つの顔の男」
- 「僕の人生落語だよ(新書版)」
- 「バカの中身」
- 「脳内リセット」
- 「落語の隠し味」
- 「昭和下町人情ばなし」
- 「キクゾーのチャンバラ大全」
- 「子供落語 その1〜6」他多数
- その他／「いや〜ん・ばか〜ん」の作詞・作曲・歌でレコードを出しヒットとなる。
- ・鎌倉にて漫画家研修生を4年間し、木久蔵流まんがを習得?
- ・昭和57年 全国ラーメン覚醒。会長となる。
- ・昭和58年 銀座で初個展「林家木久蔵美人画展」を行う。
- ・平成12年より北海道ニセコ町観光大使を務めている。
- ※このほか現在、(社)俳人協会会員、顔の食文化を守る会会員など積極的に活動中



春風亭柳橋

平成20年秋、春風亭の最高峰とされる大名跡・春風亭柳橋を襲名。親しみやすくやわらかな芸風の中に、先代から継承された確かな古典技術が光る中堅真打。古典落語の担い手として、今注目を集めている。

●プロフィール

- 昭和57年 七代目春風亭柳橋に入門前座名「べん橋」
- 昭和61年 二つ目昇進 七代目・春風亭柏枝を襲名
- 平成6年 真打ち昇進
- 平成20年 八代目・春風亭柳橋を襲名
- 平成23年 東京経済大学コミュニケーション学部客員教授
- 過去の出演番組／BS2「花の落語家六人衆」
- NHK「ドラマスペシャル・白洲次郎」他